学校番号	1008

令和８年度　理科

教科	理科	科目	化学基礎	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高等学校　化学基礎　新訂版（実教出版）						
副教材等	アクセスノート化学基礎　改訂版（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

小・中学校で学んだ理科の化学分野について詳しく学びます。授業では、学習した内容を演習問題に取り組むことで振り返りながら進めていきます。
演習問題が課題となる場合、ただ答えを覚えるのではなく、その答えに至る過程・理由を、授業の内容を思い出しながら問題に取り組むようにしてください。必要な場合は小テストも実施します。
また、２編１章物質量と化学反応式では物質量をはじめとした新しい考え方を学びます。これは４単位化学でも通して扱う考え方なので、一年次にしっかり理解できるようにしてください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
日常生活や社会との関連を図りながら，物質とその変化について理解するとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
観察，実験などを行い，科学的に探究する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
物質とその変化に主体的に関わり，科学的に探求しようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	自然の事物・現象についての概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの技能を身に付けている。	自然の事物･現象から問題を見いだし，見通しをもって観察，実験などを行い，得られた結果を分析して解釈し，表現するなど，科学的に探究している。	自然の事物･現象に主体的に関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	物質の構成	物質の成分と構成元素	a:物質を構成する成分（元素）について理解している。 b:物質の成分・構造・状態を確認するための適切な方法を判断できる。 c:物質を構成する元素の性質を理解しようとしている。	小テスト 定期考査 ワークシート	小テスト 定期考査 ワークシート	ワークシート 観察
		原子の構造と元素の周期表	a:原子の構造を理解している。 b:イオンの名称を規則に基づきを表現できる。 c:原子の性質が電子の配置のしかたにもとづくことを理解しようとしている。	小テスト 定期考査 ワークシート	小テスト 定期考査 ワークシート	ワークシート 観察
		物質と化学結合	a:結合の種類と結晶のでき方を理解している。 b:物質の性質は，どのような結合によるものか説明することができる。 c:物質の結合と性質の関係を理解しようとしている。	小テスト 定期考査 ワークシート	小テスト 定期考査 ワークシート	ワークシート 観察
2学期	物質の変化	物質量と化学反応式	a:物質の変化と量的な関係を理解している。 b:物質の変化と量的関係を，化学反応式を用いて表すことができる。 c:化学反応における物質の量的な関係を理解しようとしている。	小テスト 定期考査 ワークシート	小テスト 定期考査 ワークシート	ワークシート 観察
		酸と塩基の反応	a:酸・塩基の定義を理解している。 b:酸と塩基の中和について理解し，中和した酸・塩基の量を求めることができる。 c:酸・塩基の水溶液の濃度や中和した時の酸・塩基の量について求めようとしている。	小テスト 定期考査 ワークシート	小テスト 定期考査 ワークシート	ワークシート 観察 実験
3学期		酸化還元反応	a:酸化還元反応について理解している。 b:金属の反応性やその酸化されやすさを説明することができる。 c:酸化還元反応とその利用例を理解しようとしている	小テスト 定期考査 ワークシート	小テスト 定期考査 ワークシート	ワークシート 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度